



画：ブライアン・ウィリアムズ
「花見日和」曲面水彩画

第68期 中間報告書

令和3年 7月1日 ▶ 令和3年 12月31日

TOP MESSAGE

工事紹介

TOPICS

技術を社会に 笑顔をあなたに

 **SANTO**
株式会社 三東工業社

TOP MESSAGE

トップメッセージ

株主の皆様におかれましては平素より格別のご支援、ご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

また、長引いております新型コロナウイルス感染症により、お体や生活に影響を受けられている方々に心よりお見舞いを申しあげますとともに、医療従事者をはじめとした、感染拡大の抑制にご尽力いただいております方々に心より感謝申しあげます。

さて、当社第68期第2四半期累計期間(令和3年7月1日から令和3年12月31日まで)の事業活動が終了いたしましたので、ご報告させていただきます。

世界中に重大な影響を与えております新型コロナウイルス感染症の拡大は、我が国日本では、令和3年の秋から年末にかけては落ち着きをみせておりましたが、令和4年の年初には変異株による感染が拡大し、引き続き予断を許さない状況にあります。当社におきましては幸いにも、経営成績には大きな影響を及ぼしておりませんが、5名のベトナム人社員が母国へ里帰りすることもままならず、心を痛めている次第であります。

このような中、当社では比較的景気の影響を受けにくい分野への受注の獲得を図るとともに、建設現場におきましても3密を避ける対策を講じ、建設工事従事者の安心・安全を確保するよう注力してまいりました。また、後記「TOPICS」に記載のとおり、皆様の安心・安全を確保する公共施設のインフラ構築に関連して、滋賀県より優秀賞を受賞いたしました。さらには、当社執行

役員の田中久雄が国土交通大臣表彰を受彰するとともに、私自身も黄綬褒章を受章する栄誉を授かることとなりました。これらの栄誉は個々人が評価されたのではなく、これまでの当社のSDGsなどに対する取り組み姿勢や、それを支えてくれる従業員、さらには常日頃から当社をご支援いただいている、株主の皆様のお陰と心より感謝申しあげる次第であります。

なお、利益配分につきましては、業績に応じた配分を基本とし、株主の皆様への安定的な利益還元と経営体质の強化を重要な経営方針の一つとして位置づけ、今後の事業展開などを勘案して決定することとしております。当期末の配当金につきましては、1株につき60円(普通配当45円 特別配当15円)の配当を予想し、業績予想の必達に向けて全社一丸となって邁進してまいります。

皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申しあげます。

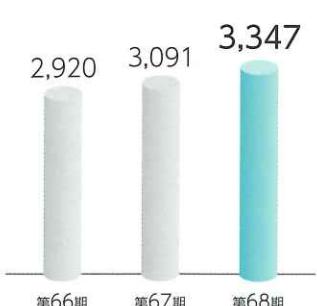
令和4年3月

株式会社 三東工業社
代表取締役社長 奥田克実

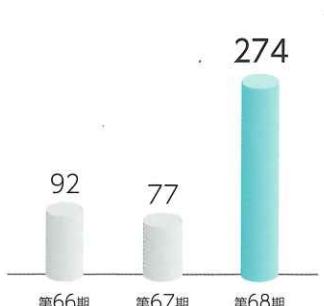


第2四半期累計期間財務ハイライト

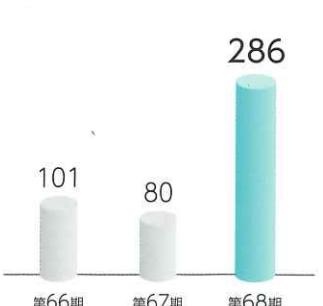
売上高
3,347百万円
(単位：百万円)



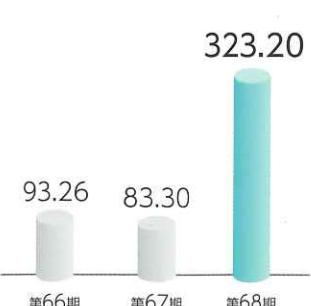
営業利益
274百万円
(単位：百万円)



経常利益
286百万円
(単位：百万円)



1株当たり四半期純利益
323.20円
(単位：円)



工事紹介

土木部門

新宿橋下部工築造工事

■発注者：滋賀県 道路公社 ■工期：令和3年5月～令和4年2月 ■場所：滋賀県大津市真野地先
■概要：橋梁下部 橋台工 橋台軸体工 1基($V=703.2\text{m}^3$) 場所打杭工 $\Phi 1,200\text{mm}$ (16本)
仮設工 作業ヤード整備工 一式 土留・仮締切工 一式

この工事は、琵琶湖大橋から湖西道路・真野ICまでの4車線化事業のうち、新宿橋架け替えのための橋梁下部工事であり、敷長 $L=33.0\text{m}$ 敷幅 $W=5.4\text{m}$ 高さ $H=8.0\text{m}$ の橋台を施工しています。

施工については、開始当初より仮設についての工法変更があり、打合せや調整が大変でした。当初は仮設の鋼矢板打設について、*バイブロ工法を採用する予定でしたが、現場の近くには老人ホームや店舗があり、地質や近隣施設への影響を検討した結果、*硬質地盤クリア工法に変更しました。この4車線化事業のため各所で工事が行われており、残土搬出場所や日程等について細かい調整にも配慮しました。工期が短いため、特に工程管理が大変ですが、大きな遅延もなく工事を進めております。また、地元の方に作業内容の説明を掲示したり、工事の広報紙を毎月配布するなど、工事への理解と協力を得る工夫を行っております。時折、現場で作業をしていると、迂回路の橋上で足を止めて工事を見学される地元の方を見かけることがあります。工事に興味を持っていただいている様子を嬉しく思います。今後も、地元の方や通行車両が快適に安全に利用していただけるように、しっかりと工事を進めてまいります。

*バイブル工法：振動による鋼矢板打設工法のこと。

*硬質地盤クリア工法：圧入工法の優位性を確保した圧入機に補助工法として、オーガ掘削と圧入を連動させる「芯抜き理論」による施工方法を採用することにより、硬質地盤へ圧入施工を行う工法のこと。

みんなに
助けられながら
頑張ってます



現場代理人
西尾 拓哉
(土木工事部 主任)

大変だったけど、
会社にも
貢献できた!



監理技術者
山下 峰人
(土木工事部 工事所長)

早く一人前に
なれるよう
日々勉強中!



現場担当者
福井 涼平
(土木工事部)



橋台



彦根近江八幡線補助道路修繕工事(下芹橋)

■発注者：滋賀県 湖東土木事務所 ■工期：令和2年9月～令和3年10月 ■場所：滋賀県彦根市長曾根町地先
 ■概要：耐震補強工(P1橋脚巻立てコンクリート)1基(河川内) 落橋防止システム(水平力分担構造)A1橋台7基、A2橋台7基、P1橋脚10基、P2橋脚10基 仮設工 作業土工550m³、土留仮締切工(クリアーパイラー)154枚、仮棧橋 幅8.0m 長さ38.0m

当工区は、滋賀県彦根市を流れる芹川に架かる湖周道路の橋(下芹橋)を補強する工事です。工期は1年以上ありましたが、週休2日指定型工事であったこと、河川内工事について出水期(6月15日)までに完了させる必要があったことから、緻密な工程管理及び協力業者の協力が必要でした。

また、現場は冬季の積雪が多い低温地帯であるため、非常に厳しい環境下での施工となりましたが、河川内工事(P1橋脚)優先で進めながらA1、A2橋台、P2橋脚の落橋防止システムの製作・設置を同時に使う工夫により、週休2日を100%達成し河川内工事も出水期までに完了しました。さらに、全体的には2か月も工期を短縮しながら無事故で完成し、完了検査では好成績を収めることができました。

一方、書類作成などの事務作業では、女性建設ディレクターの多大な活躍により、無理や無駄のない働き方を実現できました。コメントを寄せておりますベトナム人社員も、積極的に管理業務を習得しようと努力しており、今後の活躍が期待され楽しみにしております。

なお、当社も建設業の大切な取り組みの一環として地域貢献を積極的に行っておりますが、当現場でも河川内のごみ除去清掃や、リモートを活用して保育園を対象とした現場見学会を開催し、喜んでいただけました。また、園内の砂場整備もさせていただきましたが、そもそも先生方や職員の皆さんで大変な作業をする必要があったそうで、お役に立てたことが大変嬉しかったです。

最後に、今回無事に工事を終えたことは社員それぞれの力を發揮して、協力業者の頑張りや、さらには地域の皆様のご理解・ご協力があってのことと感謝しております。今後も社会に役立てるように、事業に邁進してまいります。



現場代理人
小林 浩二
(土木工事部 工事長)



楽しく
頑張ってます!

監理技術者
松本 勝彦
(土木工事部 工事所長)



2級土木
施工管理技士
合格しました!!
これからも
現場のサポート
頑張ります!

建設ディレクターチーム
川島 夕佳



寒くても
負けない!
資格試験勉強も
頑張ります!

現場担当者
グエン ヴァン ドゥック
(土木工事部 工事担当)

こちらの工事は自分にとっていわば初めての現場です。この現場に働き始めたばかりの時には、いろんな仕事やその手順も新しかったし、考え方もベトナムと結構違うし、冬は現場が大雪で真っ白になって寒かったし、たまに仕事で言われる日本語がわからなくて注意されて、大変なことばかりでした。だけど、工事の方は無事に段々出来てきて嬉しかったです。私の日本語と仕事も会社の先輩や現場の人たち皆さんから、たくさんお世話になったおかげで慣れて来ました。

この現場の経験は自分の人生の中で、ずっと忘れない思い出だと思います。

今は日本に来て1年間ぐらい経ちましたが、日本の仕事や文化に自分がもっともっと適応するようにしていきたいです。

建築部門

メタルフィットルーツ石山 本社・草津工場新築工事

■発注者：株式会社メタルフィットルーツ石山 代表取締役 松井智幸様 ■場所：滋賀県草津市山寺町250-4
■概要：鉄骨2階建2棟 事務所棟 建築面積 196m² 工場棟 建築面積 788m² 全敷地面積 3,804m²
■工期：令和3年3月～令和3年10月 ■設計監理：株式会社三東工業社

良い方と
出会えて
幸せです!



現場代理人
佐山 譲
(建築工事部 工事長)

技術を社会に
笑顔をあなたに!
頑張ります!



現場担当
ブイスアン フアン
(建築工事部)

とても印象的だったのは、社長様の温厚なお人柄と一緒に居心地の良い会社を築こうとされている社員の皆様の良い雰囲気でした。それを拝見した私は「品質の良い建物を造るためにには、現場のみんなが気持ちよく働ける環境が大切だ」と考え、工事を進めることにしました。施工検討には、今回初めて次世代型の*3DCADを使う提案方法を採用し施主様が感激して下さいましたが、これには新人ベトナム人社員がオペレーターとして大いに活躍いたしました。また、各所で当社女性社員の意見を取り入れ、新しい目線で施工検討を進めた場面もあります。さらに、安全面でも細心の配慮をしてコロナ禍の中、多くの難題をクリアし、無事に完成了しました。

今回、信頼し尊敬できるお客様と良い関係を築きながら仕事を成し終えたことは、私の大切な宝物のような経験となりました。この経験を生かし、「人ととのつながりを大切にしたモノづくりを行う会社の一員」として、今後も様々な工事で社会に貢献していきたいと思います。

最後に、施主様を初め今回この工事に携わって下さった全ての方に感謝申しあげます。



まず初めに三東工業社様を初め、この度の当社新社屋、新工場の建設に携わっていただいた皆様に感謝申し上げます。

私はいつも「仕事はさせて頂いているもの」なので、当社のキャッチフレーズである「大切にします、人と技術の結びつき。」を念頭におき、お客様の立場に立って、どうすれば喜んで頂けるのかを考えて、仕事に取り組むようにと社員に伝えています。

今回の建設に際して私のこだわりから、設計段階では難しい要望を数多くお願いしましたが、三東工業社の皆様は私の思いを理解いただき、私の立場になってそれらを解決してくれました。

また施工においても「思いを察し、要望される前に提案する」という風土があり、現場で働く皆さんとのコミュニケーションも良かったので、安心感も生まれ何でも相談できる良い雰囲気でした。

当社も同業者として「建設業は一品一葉であるが故に社員の仕事に対する考え方があのまま仕上がりに現れ、それが会社のイメージに繋がる」と信じています。三東工業社の皆様は、当社と同じ意味合いを持つキャッチフレーズをまさに実践されており、目指すものが同じであるという共感から、安心して仕事をお任せすることができました。佐山所長も当社に対して同じような印象を持っていることを知り、嬉しい限りです。

技術面では担当のファンさんが丁寧に作成して下さった*3DCADによるパースのお陰でイメージがしやすく、結果的に出戻り作業がなく、時間もお金も無駄なく済み、大いに感謝しています。

この度の建設では、そのような現場の雰囲気と技術の良さが悔いのない満足な仕上がりにつながったと思っております。三東工業社様との出会いは大変素晴らしいものでした。

気持ちの良い新社屋、工場で、これからもお客様第一で事業を進めていきたいと思います。



施主
株式会社メタルフィットルーツ石山
代表取締役
松井 智幸様

株式会社メタルフィットルーツ石山
ホームページURL
<https://mfi.co.jp>

「滋賀県優良工事表彰」優秀賞受賞

「第25回滋賀県優良工事表彰」において下記の工事が優秀賞を受賞いたしました。
当社の先進技術を駆使し、住みよいまちづくりのため、ますます努力してまいります。

令和元年度第S101-01号
宇治田原大石東線補助道路整備工事(大津市大石龍門地先)



「国土交通大臣表彰」受彰

当社執行役員 土木事業本部長 田中久雄が「令和3年建設事業関係功労者等表彰」において表彰されました。

永年建設業に精励し、関係団体の役員として地方業界の発展に寄与したという功績が讃えられたものです。これまで支えていただいた方々に感謝をするとともに、今後も業界の発展に尽くしてまいります。



「黄綬褒章」受章

当社代表取締役社長 奥田克実が令和3年秋の褒章において黄綬褒章を受章いたしました。近年、CLT(直交集成材)を建築構造材として使用することを進め、それによる雇用創出のみならず、森林保全や琵琶湖の環境保全に取り組んでまいりました。また、滋賀県建設業協会副会長として建設技術者の確保と育成に注力してまいりましたが、それらが認められ今回の受章となりました。今後も心新たに、建設業を通して社会のお役に立てるよう努力してまいります。



■ 株主メモ

| | |
|----------------------------------|---|
| 事 業 年 度 | 毎年7月1日から翌年6月30日まで |
| 定 時 株 主 総 会 | 毎年9月 |
| 基 準 日 | 定時株主総会 毎年6月30日 期末配当 每年6月30日 中間配当を行う場合 12月31日 その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。 |
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 株 主 名 簿 管 理 人 事 務 取 扱 場 所 | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 郵 便 物 送 付 先 | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 電 話 照 会 先 | 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く) |
| イ ン タ ー ネ ト ホ ー ム ペ ー ジ U R L | https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/ |
| 公 告 掲 載 新 聞 | 日本経済新聞 |
| 上場金融商品取引所 | 東京証券取引所 |

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

株式会社三東工業社ホームページ

<https://www.santo.co.jp>

■ 表紙絵画に寄せて

「花見日和」～琵琶湖にそぞぐ真野川を望む～

山の多い日本では人口の6割ぐらいが、河川の氾濫が起こりやすい平野にやむをえず生活している事になる。それゆえ平野を流れる川は堤防化され、それらの堤防にはソメイヨシノの桜並木が全国津々浦々で見かけられる。春の花見は日本人の心の文化財である！

by Brian Williams

ブライアン・ウィリアムズ オフィシャルサイト
<https://www.brianwilliamsart.com>

